

すこやかに

vol.69

とばとげんまっこ

AK 絵



タバコの煙は、吸っている本人だけでなく、一緒にいる家族の健康にも大きな影響を与えます。この禁煙週間に見直してみませんか。

海の博物館がお届けする

とばを育む海の森ガイド

vol.3

もっかん 木簡にある鳥羽の「海藻」



海藻名が書かれた志摩国からの木簡（レプリカ）

今から1300年ほど昔、「鳥羽」から奈良の都（平城京）に海藻類が届いたことが木簡に記録されています。木簡とは、平城宮跡などから出土している墨書きのある木の札で、贄（朝廷へのみつぎもの）や調（現物をおさめる税）の付札（荷札）などです。それを読めば、いつ、どこから、何が、都に届けられたかが分かります。数万点出土している木簡の中で、海藻の名があるのが200点ほど見つかっていて、志摩国答志郡和具郷（和具）や伊可郷（石鏡）からは「海藻・ワカメ」、「末滑海藻・アラメ?」、「撫滑海藻・カジメ?」、「伊祇須・イギス」、「赤乃利・アカノリ」、「名乗菜・ナノリソ」が、また英虞郡（志摩市以南）から「海藻根・メカブ」、「布乃利・フノリ」、「海松・ミル」が届けられています。他の国からは1〜3種類の海藻の記録しかなく、当時の都人は志摩国からの海藻を好んで食べていたと思われます。



編集と発行

総務課広報情報係

〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114
 ホームページ <http://www.city.toba.mie.jp/>
 Eメール koho@city.toba.mie.jp

資源保護のために再生紙を使用しています。

編集後記

広報マン

時間が経つのは!



浜崎 朝、仕事へ来る途中でいいものを見たよ。
 松川 なんですか? いいものって!
 浜崎 太陽が月に隠れてリング状に見えてたんだ。数分間だけやったけど。
 寺本 それって金環日食やろ! 日本で見られたのは百数十年ぶりみたいやね。
 松川 えっ! そんなに経って、たったの数分間だけだったんですか。すごい一瞬ですね。
 浜崎 そやな。なんか時間の早さを感じるよな。
 寺本 じゃあ、早速原稿つくろか。時間はすぐ過ぎるから。
 浜崎・松川 はいっ! もう締め切りも近いですからね。